

平成20年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年11月12日

上場会社名 金下建設株式会社 上場取引所 大証二部
 コード番号 1897 URL <http://www.kaneshita.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金下 昌司
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 岡田 康弘 TEL (0772) 46-3151

(百万円未満四捨五入)

1. 平成20年12月期第3四半期の連結業績 (平成20年1月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3四半期	11,040	9.1	△ 119	—	9	△96.6	△ 477	—
19年12月期第3四半期	10,124	—	49	—	259	—	132	—
19年12月期	16,188	—	152	—	408	—	52	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年12月期第3四半期	△ 25 45	— —
19年12月期第3四半期	7 03	— —
19年12月期	2 77	— —

(注) 前連結会計年度より「四半期財務・業績の概況」の開示を行っておりますので、19年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年12月期第3四半期	27,450	21,895	78.8	1,154 02
19年12月期第3四半期	30,258	23,206	75.8	1,222 33
19年12月期	30,017	23,003	75.7	1,211 65

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年12月期第3四半期	1,073	△ 2,351	△ 329	3,892
19年12月期第3四半期	—	—	—	—
19年12月期	2,182	△ 1,785	△ 323	5,492

(注) 当第1四半期より「連結キャッシュ・フローの状況」の開示を行っておりますので、前年同四半期の実績については記載しておりません。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	期末	年間
	円 銭	円 銭
19年12月期	17 00	17 00
20年12月期 (予想)	17 00	17 00

3. 平成20年12月期の連結業績予想 (平成20年1月1日～平成20年12月31日)

【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	15,200	△ 6.1	△ 320	—	△ 140	—	△ 660	—	△ 35 20

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成20年12月期の連結業績予想に関する事項につきましては修正を行っております。詳細は、平成20年11月12日公表の「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、後退傾向が著しい米国経済の動向等を背景とした株式・為替市場の変動、個人消費の伸び悩み等、景気後退への懸念が一層強まりました。

建設業界におきましては、依然として公共事業の需要は低調に推移しており、資材価格の高騰による建設コスト上昇や熾烈な価格競争が継続する等、厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当第3四半期の当社グループの業績は、売上高は110億4千万円（前年同四半期比9.1%増）となりましたが、厳しい価格競争による低価格での受注の増加、資材価格の高騰等により営業損失が1億1千9百万円（前年同四半期営業利益4千9百万円）、経常利益は9百万円（前年同四半期比96.6%減）、また、特別損失に有価証券評価損及び固定資産の一部について減損損失を計上したこと等により、四半期純損失が4億7千7百万円（前年同四半期純利益1億3千2百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における資産につきましては、前期末より25億6千6百万円減少し274億5千万円となりました。資産減少の主な要因は、受注工事の減少に伴い受取手形・完成工事未収入金等が14億3千1百万円減少、未成工事支出金等が8億8千1百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前期末より14億5千8百万円減少し55億5千5百万円となりました。負債減少の主な要因は、支払手形・工事未払金等が10億7千3百万円減少、未成工事受入金が2億6千6百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前期末より11億8百万円減少し218億9千5百万円となりました。純資産減少の主な要因は、利益剰余金が7億9千6百万円減少、その他有価証券評価差額金が2億8千4百万円減少したこと等によるものであります。

キャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失4億4千6百万円、仕入債務の減少10億7千3百万円等がありましたが、売上債権の減少14億3千1百万円、未成工事支出金の減少10億1千9百万円等により10億7千3百万円の増加、投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出122億9千万円、定期預金の払戻による収入93億7千万円、投資有価証券の取得による支出12億6千1百万円、投資有価証券の売却による収入16億5千4百万円等により23億5千1百万円の減少、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い3億1千9百万円等により3億2千9百万円の減少となり、この結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は16億1百万円減少し、38億9千2百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年8月8日公表の平成20年12月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

詳細につきましては平成20年11月12日公表の「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,700	△80	140	80	4 27
今回修正予想(B)	15,200	△320	△140	△660	△35 20
増減額(B-A)	△500	△240	△280	△740	—
増減率(%)	△3.2	—	—	—	—
前期実績	16,188	152	408	52	2 77

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用 有

税金費用の計上等について簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更 無

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
現金預金	8,443		8,392				7,972	
受取手形・完成工事未収入金等	1,742		1,536				2,966	
有価証券	200		3,399				302	
未成工事支出金等	6,563		4,949				5,831	
繰延税金資産	61		38				38	
その他	277		193				535	
貸倒引当金	△ 32		△ 10				△ 44	
流動資産合計	17,253	57.0	18,497	67.4	1,244	7.2	17,601	58.6
II 固定資産								
有形固定資産								
土地	1,876		1,608				1,876	
その他	925		837				909	
有形固定資産合計	2,801	9.3	2,445	8.9	△ 356	△12.7	2,785	9.3
無形固定資産	14	0.0	18	0.1	4	28.5	14	0.1
投資その他の資産								
投資有価証券	9,848		5,648				9,207	
その他	794		1,228				863	
貸倒引当金	△ 452		△ 386				△ 453	
投資その他の資産合計	10,189	33.7	6,489	23.6	△ 3,700	△36.3	9,617	32.0
固定資産合計	13,005	43.0	8,953	32.6	△ 4,052	△31.2	12,416	41.4
資産合計	30,258	100.0	27,450	100.0	△ 2,808	△9.3	30,017	100.0

科 目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
支払手形・工事未払金等	2,298		1,547				2,620	
未払法人税等	0		0				72	
未成工事受入金	3,823		2,969				3,236	
完成工事補償引当金	14		20				14	
工事損失引当金	75		66				61	
その他	438		499				404	
流動負債合計	6,648	22.0	5,101	18.6	△ 1,547	△23.3	6,407	21.4
II 固定負債								
繰延税金負債	388		91				255	
役員退職慰労引当金	—		342				337	
その他	17		21				15	
固定負債合計	405	1.3	454	1.6	49	12.2	607	2.0
負債合計	7,053	23.3	5,555	20.2	△ 1,497	△21.2	7,014	23.4
(純資産の部)								
I 株主資本								
資本金	1,000	3.3	1,000	3.7	—	—	1,000	3.3
資本剰余金	2,121	7.0	2,119	7.7	△ 2	△0.1	2,121	7.1
利益剰余金	19,032	62.9	18,156	66.1	△ 876	△4.6	18,952	63.1
自己株式	△ 171	△0.5	△ 169	△0.6	1	△0.9	△ 171	△0.5
株主資本合計	21,982	72.7	21,105	76.9	△ 877	△4.0	21,902	73.0
II 評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	941	3.1	536	2.0	△ 405	△43.1	820	2.7
評価・換算差額等合計	941	3.1	536	2.0	△ 405	△43.1	820	2.7
III 少数株主持分	283	0.9	254	0.9	△ 29	△10.2	282	0.9
純資産合計	23,206	76.7	21,895	79.8	△ 1,311	△5.6	23,003	76.6
負債純資産合計	30,258	100.0	27,450	100.0	△ 2,808	△9.3	30,017	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)		増減		(参考) 前期 (平成19年12月期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	10,124	100.0	11,040	100.0	917	9.1	16,188	100.0
II 売上原価	9,411	93.0	10,533	95.4	1,122	11.9	15,122	93.4
売上総利益	713	7.0	507	4.6	△ 205	△28.8	1,066	6.6
III 販売費及び一般管理費	663	6.5	627	5.7	△ 37	△5.5	914	5.7
営業利益又は営業損失(△)	49	0.5	△ 119	△ 1.1	△ 168	—	152	0.9
IV 営業外収益	213	2.1	186	1.7	△ 27	△12.7	276	1.7
V 営業外費用	3	0.0	58	0.5	54	—	19	0.1
経常利益	259	2.6	9	0.1	△ 250	△96.6	408	2.5
VI 特別利益	23	0.2	103	0.9	80	353.0	186	1.2
VII 特別損失	47	0.5	558	5.0	511	—	384	2.4
税金等調整前四半期(当期)純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	235	2.3	△ 446	△ 4.0	△ 681	—	210	1.3
税金費用	106	1.0	38	0.4	△ 68	△64.4	162	1.0
少数株主損失(加算)	3	0.0	7	0.1	4	130.2	4	0.0
四半期(当期)純利益又は四半期純損失(△)	132	1.3	△ 477	△ 4.3	△ 609	—	52	0.3

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年12月期)
区分	金額	金額	金額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益(純損失:△)	—	△ 446	210
減価償却費	—	85	115
減損損失	—	273	22
貸倒引当金の増減額(減少:△)	—	△ 83	35
前払年金費用の増減額(増加:△)	—	△ 68	△ 110
受取利息及び受取配当金	—	△ 123	△ 154
為替差損益(差益:△)	—	37	△ 19
投資有価証券売却益	—	△ 36	△ 80
投資有価証券評価損	—	251	13
有形固定資産売却益	—	△ 11	△ 25
売上債権の増減額(増加:△)	—	1,431	1,925
未成工事支出金の増減額(増加:△)	—	1,019	△ 1,193
その他たな卸資産の増減額(増加:△)	—	△ 11	△ 1
仕入債務の増減額(減少:△)	—	△ 1,073	718
未成工事受入金の増減額(減少:△)	—	△ 266	462
未払消費税等の増減額(減少:△)	—	137	1
その他	—	△ 12	248
小計	—	1,103	2,166
利息及び配当金の受取額	—	118	151
利息の支払額	—	△ 0	△ 1
損害賠償金の支払額	—	—	△ 18
法人税等の支払額	—	△ 148	△ 116
営業活動によるキャッシュ・フロー	—	1,073	2,182
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	—	△ 12,290	△ 8,680
定期預金の払戻による収入	—	9,370	7,650
有価証券の償還による収入	—	100	100
有形固定資産の取得による支出	—	△ 63	△ 42
有形固定資産の売却による収入	—	32	34
投資有価証券の取得による支出	—	△ 1,261	△ 1,127
投資有価証券の売却による収入	—	1,654	353
貸付による支出	—	△ 19	△ 23
貸付金の回収による収入	—	22	15
その他	—	105	△ 64
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	△ 2,351	△ 1,785
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の取得による支出	—	△ 3	△ 5
自己株式の売却による収入	—	3	1
連結子会社による連結子会社株式の取得による支出	—	△ 10	—
配当金の支払額	—	△ 319	△ 319
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△ 329	△ 323
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	6	15
V. 現金及び現金同等物の増加額(減少:△)	—	△ 1,601	89
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	—	5,492	5,403
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	—	3,892	5,492

(注) 当第1四半期より「四半期連結キャッシュ・フロー計算書」の開示を行っておりますので、前年同四半期の実績については記載していません。

6. 四半期個別受注の状況

(1) 個別受注実績

(百万円未満四捨五入)

	受 注 高	
平成20年12月期第3四半期	9,401 百万円	△ 29.7 %
平成19年12月期第3四半期	13,381 百万円	21.2 %

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額
 ②パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考)受注実績内訳

(単位：百万円)

区分		平成19年12月期 第3四半期	平成20年12月期 第3四半期	比較増減	増減率	
建 設	土木	官公庁	4,697 (35.1 %)	3,745 (39.8 %)	△ 952	△ 20.3 %
		民間	298 (2.2 %)	328 (3.5 %)	31	10.3 %
		計	4,994 (37.3 %)	4,073 (43.3 %)	△ 921	△ 18.4 %
事 業	建築	官公庁	28 (0.2 %)	2,282 (24.3 %)	2,254	7,987.1 %
		民間	8,359 (62.5 %)	3,045 (32.4 %)	△ 5,314	△ 63.6 %
		計	8,387 (62.7 %)	5,327 (56.7 %)	△ 3,060	△ 36.5 %
業	合計	官公庁	4,725 (35.3 %)	6,027 (64.1 %)	1,302	27.6 %
		民間	8,656 (64.7 %)	3,373 (35.9 %)	△ 5,283	△ 61.0 %
		計	13,381 (100.0 %)	9,401 (100.0 %)	△ 3,981	△ 29.7 %

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率

(2) 個別受注予想

	受 注 高	
平成20年12月期予想	15,000 百万円	△ 12.4 %
平成19年12月期実績	17,118 百万円	5.1 %

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

[個別受注実績に関する定性的情報等]

当第3四半期の個別受注実績は、前年同四半期に比べ、土木工事は厳しい受注競争の影響により9億2千1百万円の減少、建築工事は大型工事の受注により官公庁工事は増加しましたが、発注時期のずれ込み等により民間工事が減少したことにより30億6千万円の減少となり、全体で前年同期比29.7%減の94億1百万円となりました。